

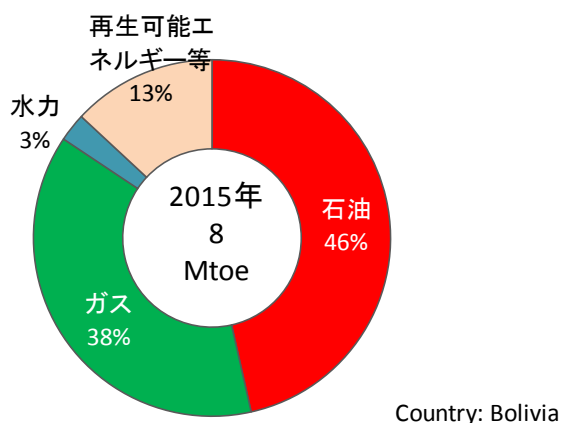
3-10 ボリビア

1. サマリー

1. エネルギー事情

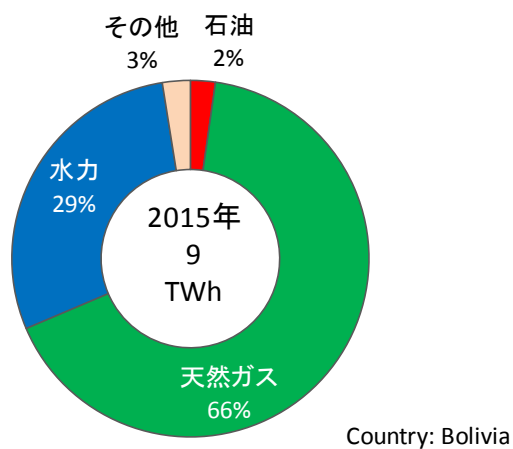
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 8Mtoe (日本の0.02倍)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2015年) : 0.77toe/人 (日本の0.23倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 254%
- (4) エネルギー起源CO₂排出量 (2015年) : 18.3百万CO₂換算 ton (日本の1.6%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源CO₂排出量 (2015年) : 1.70CO₂換算 ton/人 (日本の18.9%)
- (6) エネルギー別可採年数 (2016年末) : 原油 11.1年、天然ガス 14.2年

一次エネルギー供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 2017年1月の省庁再編により、電力輸出強化を目的に従来の炭化水素・エネルギー省が、炭化水素省とエネルギー省に分割され、炭化水素省は石油・天然ガスに係るエネルギー行政を、エネルギー省は電力に係るエネルギー行政を管轄することになった。また、①ボリビア石油公社(Yacimientos Petroliferos Fiscales Bolivianos: YPFB)は、国内の石油・天然ガス分野におけるあらゆる活動を管理・監督および実行し、②国家炭化水素庁(Agencia Nacional de Hidrocarburos: ANH)は、石油・天然ガスの供給や譲渡に係わる規制・監督権限を持つ。
- 電力部門の規制や計画の決定は、2009年以降、電力規制監督局(Autoridad de Fiscalización y Control Social de Electricidad: AE)が行っている。
- 鉱業部門については、鉱業・冶金省(Ministerio de Minería y Metalurgia)が政策を定め、鉱業の全生産プロセス等に対する管理・監査を実施する。

(2) 基本政策

- Morales 大統領は、2010年1月の第2期 Morales 政権発足後、正義と平等と自治を可能にするため、天然ガス、石油、リチウムおよび鉄等の天然資源の採掘を完全にコントロールし生産力ある産業国家を目指すことを目標に掲げている。

(3) 最近の動向

- 2016年2月、Morales 大統領はガソリンの輸入を休止すると発表した。Santa Cruz 県で新設された Guillermo Elder Bell 製油所が稼働し始め、国内供給が可能となったことで、今後は緊急時を除きガソリンを輸入しない方針。
- 2017年9月、Alarcon エネルギー大臣によれば、新たに Misicuni 水力発電所(発電能力120MW)が稼働開始したことでボリビアの発電能力は2,099MWと2,000MWを超えた。政府は電力を新たな輸出品と位置づけ、アルゼンチンを念頭に供給体制を整えようとしている。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2014年5月、ボリビア政府は JICA と共同で Potosí 県 Sol de Mañana 地熱地帯で Laguna Colorada 地熱発電所を建設する 24.95 億円を上限とする円借款契約に調印した。完成及び稼働は 2019 年の予定。
- 2017年4月、日本はボリビアに Laguna Colorada 地熱発電所建設資金として 5 億 4200 万ドルを貸し付けた(利率 0.3%、償還期間 40 年)。なお、この発電所の技術、運営には日本の JICA も協力する。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Bolivia

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		8 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		0.77 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.32 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		254 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		18.3 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		1.70 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	46 %
	天然ガス	38 %
	原子力	0 %
	水力	3 %
	再生可能エネルギー等	13 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-154 %
(9) 石油の輸入依存度		10 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 天然ガス輸出先(2016年)	第1位	ブラジル (64%)
	第2位	アルゼンチン (36%)
	第3位	-

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(11) : BP Statistical Review of World Energy June 2017